

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスラン		
○保護者評価実施期間	令和8年3月10日		～ 令和8年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29名	(回答者数) 22名
○従業者評価実施期間	令和8年3月16日		～ 令和8年4月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年5月15日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>徒歩2分で、江戸川に出ることができるので、安全な環境で江戸川ウォーキングやサイクリングといった、身体を動かすプログラムができる。</li> <li>6歳から18歳という年齢層の利用者様なので、学校のクラブ活動や部活動を意識したプログラムにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者様の希望を聞いて、毎日ウォーキングやサイクリング等の活動を行っている。</li> <li>自転車は4台ある。</li> <li>卓球台を出して、卓球を週2回行っている。</li> <li>ウォーキングで2Km歩いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者様のさらなる希望を把握し、その実現を図る。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別化を重視して、個人のニーズを深掘りしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動を利用者様と一緒に楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナウイルス流行前の活動を再開する。(調理と外出プログラム)</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部講師による、絵画教室、ダンス教室、ジャンベ教室を行っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵画は、絵画展に出展している。(年に2～3回の出展)</li> <li>ダンスは大会に出場している。(年1回の出場)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダンス大会は、一般の大会に参加したので、子供から高齢の方まで参加していた。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>共有スペースが広くない。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>外での活動を積極的に行っていく。</li> <li>※雨の日でも、利用できる公園に行く等</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者様同士や地域の方との交流が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナウイルスやインフルエンザなどの流行が続き、交流を控える傾向が残っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハロウィンのほか、新たなイベントの開催やSNSを使用した交流などを検討する。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災訓練・避難訓練について一部周知漏れがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>系列事業所である生活介護事業所れんげは、緊急時でもガスと電気が利用できるので、そちらへ避難する旨を、面談の際に伝えてはいるが、徹底できていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>面談時に漏れなく説明し、適時、連絡ノートに記載する等して、緊急時の避難場所の周知徹底を図る。</li> </ul>